

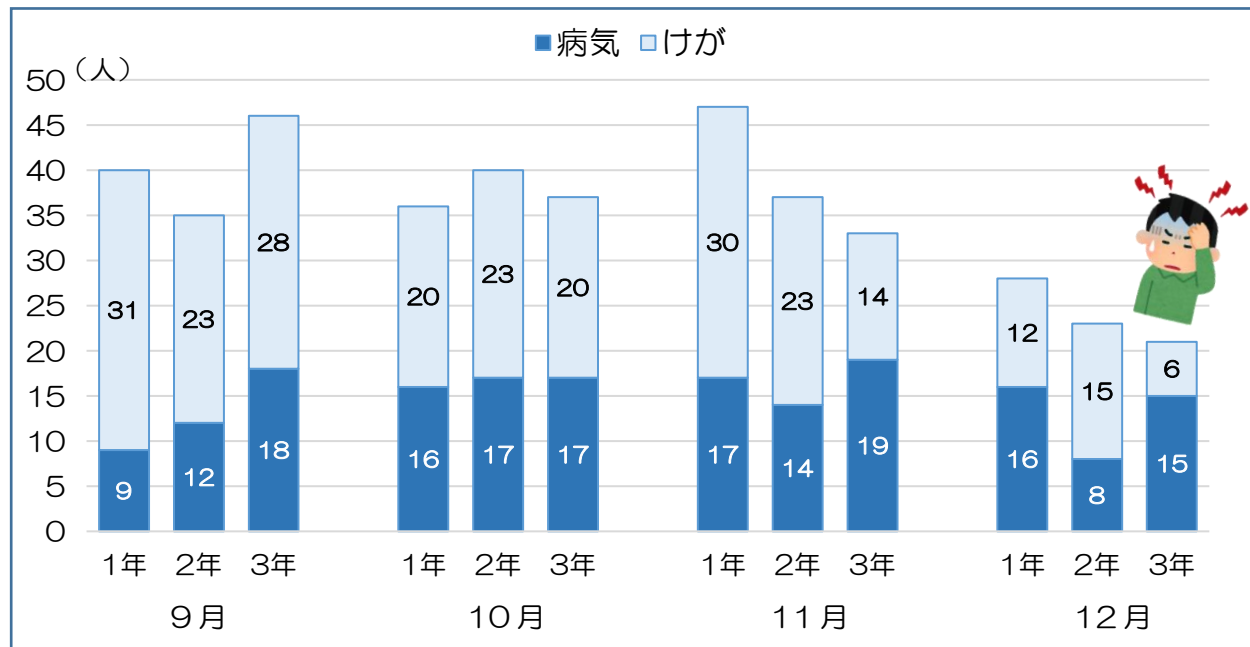
保健だより 12月

田彦中学校保健室
令和4年12月23日
No.10 冬休み号

明日から冬休みです。冬休みはたくさんのイベントがあり、楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染症の第8波とインフルエンザの同時流行が心配されています。規制は緩和されてきていますが、「自分は大丈夫」と油断せず、自分たちでできる感染症予防対策をしっかりとって、充実した冬休みにしてください。

保健室利用状況(10月~12月)

(1) 月別利用者数(9月1日~12月20日 74日間)



9月から12月までの保健室来室者数は、のべ629人、1日平均8.5人が利用しています。病気での利用が178人(28.3%)、けがでの利用が241人(39.3%)とけがでの来室者が多い結果となりました。その他の利用としてのべ210人の利用がありました。

9月、10月は体育祭の練習や新人戦に向けての部活動などでけがが多く見られました。12月に入り、寒さの影響か病気での来室が多い日が続きました。

(2) 主な症状別理由(病気) トップ5

頭痛	73人
気分不良	66人
腹痛	42人
悪寒・さむけ	14人
月経痛	10人

主な症状別理由(けが) トップ5

すり傷	70人
捻挫・突き指	44人
打撲	34人
疼痛・筋肉痛	31人
切り傷	12人

※病気・けがともに症状の重複あり。

病気の理由別では、頭痛での来室者が一番多く、73人と病気全体の約4割となっています。また、けがでの理由別では、すり傷が一番多く70人、約3割となっています。

性に関する講演会(3年生)

12月16日(金)に、3年生対象に「性に関する講演会」が開催されました。講師は原レディースクリニック院長 原 崇文先生です。講演では、性について「今は必要でなくとも将来的に必ず必要になる」「自分でだけでなく、パートナーを守るため」と専門家の立場から詳しくお話をいただきました。

お忙しい中、ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。今回は感染症対策としてリモートで行い、保健委員会の生徒が司会進行役として活躍しました。



..... 生徒の感想(一部抜粋)

- 自分には関係のないことだと思っていたけれど、今日話を聞いて中学生でも考えなければならぬことだと改めて感じました。
- 自分がもし何かで悩んだとしたら親や先生に相談し、もし周りに悩んでいる子がいたら親身になって相談に乗ってあげ、その子の気持ちを大事にしたい。
- 義務教育のなかでしっかりと知識を学べたことは良かったと思います。中学生の私には知らなかったことも多かったが、いつか子供に教える立場になったときに自分が知識を持っているようにしたいと思った。
- あまり関係ないと思っていたが、思ったよりも身近で中学生でもトラブルに巻き込まれるリスクがあり、驚いたし、もっと知識を増やして予防しなければと思った。



食べすぎ 飲みすぎ



だらだら しすぎ



見すぎ やりすぎ



はめ はずしすぎ